

目的とねらい

植物の不思議と魅力について四季おりおりの生きる工夫や戦略、身近な話題を、青木 籌子さんと他の植物園ガイドさんが園内を案内しながら説明します。

新しい発見があり、植物を觀賞する視点も変わり、何度でも行ってみたいくなることでしょう。

会 場

京都府立植物園  
 植物園会館前集合：  
 植物園正門から東へ約50m

定 員

30名

受 講 料

9,000円

入 園 料

別途入園料（温室観覧込）が必要です  
 一般入園料500円（年間パスポート2,000円）  
 65歳以上入園料250円（年間パスポート1,000円）  
 （保険証等、年齢確認できるものが必要です）  
 障がい者手帳をお持ちの方は無料



責任 講師

アオキ カズコ  
 青木 籌子（植物園ガイド）

日 程

全6回 第2金曜日（雨天決行）  
 10:00~12:00（集合 9:45）

（日程等は一部変更になる場合があります）

①	<b>春らんまん</b> 西行の愛した桜のもと そそろ歩きを楽しみましょう	2026年 4/10 (金)
	<b>今年の春バラ 昨年同様一斉に咲き出すでしょうか？</b> 新旧の葉が入れ替ったクスノキ並木 空気が違います	5/8 (金)
③	<b>梅雨は植物の気持になって！！</b> 西アジア出身の木々も花の準備に取りかかっています	6/12 (金)
④	<b>秋には少し早い時期 万葉歌人の詠んだ秋の七草</b> いくつ出会えるでしょうか？ 短日植物の出番です	10/9 (金)
⑤	<b>錦秋の時期 今年はいつ頃でしょう</b> 下旬には見ごろかな？ タイミングが読めません	11/13 (金)
⑥	<b>冬越の準備完了</b> あまり話題にのぼらない植物に目を向けるのもいいですね	2027年 2/12 (金)